

広島教区の兄弟姉妹の皆さん

バチカンで行われていた、昨日 5 月 8 日の午後の教皇選挙において、第 267 代の新しい教皇に、2023 年以降、教皇庁司教省長官および教皇庁ラテンアメリカ委員会委員長を務めていたロバート・フランシス・プレヴォスト枢機卿（米国生まれ、69 歳、聖アウグスチノ修道会）が選出され、「レオ 14」という名前を選ばれました。

教皇レオ 14 世の選出の恵みを神様に感謝し、教皇としての今後の新しい任務のために、神様のお助けを、ともに祈りましょう。

本日のミサから、奉献文の中で「教皇レオ 14 世」の名前を唱えてお祈りください。また、今度の日曜日のミサの共同祈願の中でも、お祈りいただけると幸いです。

2025 年 5 月 9 日

カトリック広島教区 司教  
アレキシオ 白浜 満

---

## § 教皇レオ 14 世（ロバート・フランシス・プレヴォスト、1955 年 9 月 14 日ー）

アメリカ合衆国イリノイ州シカゴ生まれ。聖アウグスティノ修道会に所属していた。

1985 年から 1986 年および 1988 年から 1998 年にかけてペルーで司祭として司牧し、同時に教区の役員や神学校教員などを務めた。

2001 年から 2013 年まで聖アウグスチノ修道会の総長職を果たした。

2015 年から 2023 年までペルーのチクラヨ司教を務め、2023 年に枢機卿に叙任された。

2023 年以降、教皇庁司教省長官および教皇庁ラテンアメリカ委員会委員長を務めた。

2025 年 5 月 8 日、教皇に選出され、教皇名レオ 14 世を名乗っている。アメリカ合衆国生まれで、ペルー国籍も取得している。

## § 生い立ち

ロバート・プレヴォスト師は、1955 年 9 月 14 日、シカゴでルイ・マリウス・プレヴォストとミルドレッド・マルティネスの息子として生まれた。第二次世界大戦でアメリカ海軍の退役軍人を務め、学校管理者でもあった父親はフランスとイタリアの血を引いており、母親はスペインの血を引いている。

1973 年、聖アウグスティノ修道会の小神学校で中等教育を修了した。その後、プレヴォストは 1977 年、ヴィラノバ大学で数学の研究を行い、理学学士号を取得した。

司祭になることを決意したプレヴォストは、1977 年 9 月に聖アウグスティノ修道会に入会した。1978 年 9 月に初誓願を宣立し、1981 年 8 月に荘厳誓願を宣立した。1982 年、シカゴのカトリック神学ユニオン校において神学修士号を取得した。

プレヴォストは英語、スペイン語、イタリア語、フランス語、ポルトガル語を話すとともに、ラテン語とドイツ語の文献を読むことができる。

## § 司祭職

プレヴォストは 1982 年 6 月 19 日、ローマの聖アウグスティノ修道会においてジャン・ジャド大司教によって司祭に叙階された。1984 年に教会法の学位を、1987 年にはローマの教皇庁立聖トマス・アクィナス大学で教会法博士号を取得した。

プレヴォストは 1985 年にペルーの聖アウグスティノ修道会の宣教師団に加わり、1985 年から 1986 年までチュルカナス地域の地区長を務めた。1988 年にペルーに戻り、その後 10 年間、トルヒーリョの聖アウグスティノ修道会神学校の校長を務めた。また、教区神学校でも教会法を教えた。プレヴォストは地方教会裁判所の判事も務めており、トルヒーリョ顧問団の委員でもあった。彼はまた、シカゴ郊外の教会の指導者の任も果たした。

## § 聖アウグスティノ修道会の総責任者

1998 年、プレヴォストは聖アウグスティノ修道会のシカゴ管区の管区長に選出され、1999 年 3 月 8 日に米国に戻り、その職に就いた。

2001 年、プレヴォストは聖アウグスティノ修道会の総長に選出され、6 年間の任期を務めあげた。その後も再選され、2007 年からは 2 期目の 6 年間も任務を遂行した。2013 年から 2014 年にかけて、プレヴォストはシカゴの聖アウグスティノ修道会の養成部長を務めたほか、米国中西部を管轄する「善き助言の聖母」管区の第一評議員および管区代理も務めた。

## § ペルーのチクラヨ司教としての職務

2014 年 11 月 3 日、教皇フランシスコはプレヴォストをチクラヨ教区の使徒座管理者およびスファルの名義司教に任命した。こうしてプレヴォストは 2014 年 12 月 12 日、チクラヨの聖マリア大聖堂で司教叙階を受けた。そして、2015 年 9 月 26 日、チクラヨ司教に任命された。

2019 年 7 月 13 日、プレヴォスト司教はローマ教皇庁の聖職者省の委員に任命された。その後、2020 年 4 月 15 日、ペルーのカヤオの使徒座管理者に任命された。2020 年 11 月 21 日、教皇フランシスコはプレヴォストを教皇庁司教省の委員に任命した。

プレヴォストはペルー司教協議会において、2018 年から 2020 年の任期で常任評議員を務めた。そして、2019 年には同協議会の教育文化委員会の委員長に選出された。また、カリタス・ペルーの指導部委員も務めた。2021 年 3 月 1 日に、プレヴォストは教皇フランシスコと私的に謁見した。